

# こころざし

令和2年8月1日(土)懇談会 号

## 2年後の進路に向けて

入学して4か月が過ぎようとしています。進路を最終的に決する3年生の保護者面談の時期までもう2年ありません。新型コロナウイルスの感染被害が報じられている現在においても、生徒たちの進路実現のための準備は、学校の関係各所の先生方によって、計画的にすすめられています。御家庭でも、早い時期からお子様と話し合い、より具体的な将来設計をしていただき、2年がかりの計画的な準備をお願いします。

特に、お子様が進学を希望している御家庭では、入学金や前期分学費など、高校在学中の合格発表直後(1週間程度)にまとまった資金が必要になってきます(奨学金は、大学・短大・専門学校入学後に入金が始まりますので、この支払には利用できません)。

教育資金は、具体的に必要金額がわかった上で、計画的に準備することをお勧めします。入学前に必要な金額の目安を別紙にお示しいたしました。(別資料あり)

資料の金額はあくまでも平均額ですので、具体的な金額は、希望する大学・短大・専門学校のホームページや募集要項で確認していただければと思います。

進学を希望する御家庭では、1年生のうちから大学・短大・専門学校の一般公開・説明会への参加がおすすめです。早い時期からより具体的な計画を御家族でなさってください。わからない部分は、進路担当の本間・齋藤<sup>ハ</sup>まで御連絡ください。



進路最終決定まで残り2年と考えると、約24か月で、入学金、前期学費等と受験費用を合わせて用意するということとなります。2年間で全額の準備が難しくても、以下に示した銀行の教育ローンや、日本政策金融公庫やお住まいの自治体の教育ローン、日本学生支援機構の奨学金(貸与型)制度などを利用して支払うことも可能です。

次の表に示したのは、2020年7月現在の各銀行の教育ローンの利率・借入期間・借入限度額となります。融資金額と自己資金を合わせて、必要な受験費用と4年間(短大・専門学校は2または3年)の必要経費を算出します。備考欄に、条件を抜粋して示しましたが、実際は詳細な条件がございます。各銀行のホームページにて御確認ください。

《資料》近隣の都市銀行および地方銀行の「教育ローン」の利率・借入期間等

銀行名	利率	借入期間(年)	借入限度額(万円)	備考
三菱UFJ	変動 3.975%	0.5~10	30~500	前年度税込年収 200万円以上 勤続年数 1年以上
三井住友	変動 3.475%	1.0~10	10~300	

埼玉りそな	変動 2.200%	1.0~10	10~500	住宅ローンと併用で変動 1.800%
みずほ	変動 3.475%	0.5~10	10~300	ネット申込で 2.975%
りそな	変動 4.475%	~10	10~500	住宅ローンと併用で変動 2.975%
常陽	変動 3.975%	~10	50~700(大学) 50~300(短大・専門)	繰上返済手数料が無料 ネット申込で 2.200%
筑波	変動 3.5%	~10	10~1000(大学) 10~300(短大・専門)	茨城県在住以外の方には、地域制限あり。
武蔵野	変動 3.6%	0.5~10	10~1000	前年度税込年収 200万円以上 勤続年数 1年以上
千葉	変動 2.400%	1.0~10	10~3000	学費等の範囲内のみ
横浜	変動 2.900%	1.0~10	10~1000	繰上返済手数料インターネットなら 0円
イオン	変動 3.800%	1.0~15	10~500	住宅ローンと併用で変動 1.700%

※借入期間とは、返済終了までの期日のことです。

※借入限度額は、保護者の方の収入によって異なります。



## 中学校3年間で振り返って、

### 高校生になってやってみたいこと。

6月3日のLHRでは、中学校3年間で振り返って、高校生になってやってみたいことについて作文を書きました。その一部を抜粋しました。可能な限り、本人の言葉で書いてあります(掲載の都合で、一部省略、校正等しております)。

#### 1年1組 Aさん

中学校の頃は数えきれないほどの思い出があります。例えば、部活で1年生の頃、3年生の試合にレギュラーとして出て、逆転のヒットを打てたこと。その後、勝ち続け優勝できたこと。自然教室でたくさん騒いだことなど、とても楽しい思い出がたくさんあります。八潮南高校でも同じような生活を送ってみたいです。

高校生活では、主に部活、勉強に力を入れていきたいです。部活では、八潮南高校は、とても野球が強いため、まずは、ついていけるようにしたい。そして、高校では技術を身に付けたいと思います。高校生からは、春・夏の甲子園があります。公立は、甲子園に行けないという概念をひっくり返したいと思っています。スポーツでは、「できない」と思っただけだと僕は思っています。そんなときは、頭の中で「神は乗り越えられる試練しか与えない」と思うと、自然にやる気が出てきます。たとえ「できない」と思っても、負けじとくらいついていけるようにしたいです。勉強では、進学を考えているので、進学に向けて頑張りたいです。僕の夢は、先生になって野球部の顧問になりたいと思っています。

もちろん、簡単ではないことは分かっています。でも、それを乗り越えたらカッコいいと思うし、人生にもつながってくると考えています。私は、弱音を吐くことが多々あります。そんな自分に打ち勝つための努力を八潮南高校でやっていきたいと考えています。

口で言うのは簡単です。まずは、行動に移し、正しいか、間違っているのかを自分の目で確かめる。そんなことも高校生活でしていきたいと思っています。

#### 1年1組 Bさん

中学校3年間では主に3つのことを学びました。1つ目は人間関係についてです。3年間を通してたくさんの友達ができて、けんかやすれ違いをしてきたけど、そのたびに相手または自分のどちらかが完全に悪いことはないということを痛感しました。2つ目は努力の積み重ねの重要性を受験勉強のときに思い知りました。熱しやすく冷めやすいという性格から、勉強していたときとさぼっていたときとの差がありすぎて苦勞しました。最低限以上のことはどんなときでもしておかないと時間がたったときには取り返しがつかないのだということを学びました。3つ目は、あいさつの大切さです。私のいた中学校はあいさつ運動に力を入れていたので、ほぼ毎朝、委員会の方々が校門で挨拶をしてくれました。1年生の頃は挨拶をすることに少し恥を感じていたのですが、友達のあいさつ運動の活動についていって、あいさつをしているうちに、笑顔で挨拶を返してくれる人に対し、喜びと気持ちの良さを感じることができました。

この中学校で学んだ3つのことを踏まえて、高校では以下の2つのことに力を入れていきたいと思っています。1つ目は苦手の克服です。中学時代に挨拶が克服できたように、受験の際自分の弱みを知ることができたので、甘えている自分に厳しくする。苦手科目である英語に重点を置くようにしていきたいです。また、私の欠点の1つに趣味に費やす時間が長すぎるので両立していきたいです。2つ目は、他人とのかかわり方です。忙しくなると、人間関係に回す気がなくなりがちなので、いつでも外に気を配れる余裕と精神力を養っていきたいと思っています。もう高校生なので、自分のことばかりではなく他にも気をかけられるようになりたいです。この決意が3年生まで続くように意識していきたいと思っています。

#### 1年2組 Cさん

部活動や授業にも真剣に取り組みましたが、中学校生活において頑張ったことの中で、最も印象に残っているのは「人との付き合い方を考えたこと」です。私は、人間関係やいわゆるコミュニケーションなどといったものが苦手で、友人たちとの会話がかみ合わないことや、先生方に話しかけることへの恐怖心が強く、些細な質問ですらできない状況が長い間続いていました。日常会話の茶化し合いに困惑して、しばらく一人で居た時期もありました。ですが、学校生活は、生徒と生徒、あるいは生徒と教師によって成り立つものだと学び、理解できないことへの向かい合い方、個人的な意見の在り方を考えて、最終的には友人たちとも笑顔で卒業できました。このような人間関係への観念をより良い状態に高めることができたのは、私にとって中学校生活の中でも特に印象深いです。

高校生活では、中学校生活での成長を踏まえ、自主性を育てていきたいです。今までは保護者や先生方の庇護のもとで生活していたので、多少の失態はある程度看過されていましたが、ここからはどれだけ偶然の失敗でも社会的に認められなければ相応の対処を受けるということを忘れずに、受験の際、特に手を貸してくださった先生の「日常を

大切にすること」を常に意識して生活したいです。今もまだ色々な人の考え方を得て、自分なりに解釈したことを少しずつ「私の在り方」に取り組んでいる最中なので、高校生活の中で、社会性や自主性などを学習し、「自ら考え行動する力」を育てていきたいです。例えば、行事の実行委員やボランティアといった活動に参加したりと、今まで億劫に思っていたことにも積極的に参加し、やり甲斐を見出せる人になりたいです。

#### 1年3組 Dさん

中学校3年間を振り返り、様々な行事がありましたが、その中でも1番頑張った行事は合唱祭です。3年間、伴奏者を務めました。伴奏者は、ただ演奏するのではなく、指揮者と合わせたり、クラスみんなに声かけをしなければなりません。なかなか伝わらなくて、クラスが1つになることはあまりありませんでした。良いことばかりではなかったけど、少しずつクラスの絆が深まっていき、最優秀賞をとることができました。とても嬉しかったです。合唱祭だけでなく、体育祭など誰かが頑張るのではなく、みんなで力を合わせて行事が出来上がっていくことを実感しました。合唱祭だけでなく、体育祭でも団リーダーを務め、チームを盛り上げました。委員会では、生活安全委員会の学年代表として全校生徒の身だしなみや規律を正していきました。

高校生になって頑張りたいことは勉強です。私の苦手科目は、社会と理科です。この2つの科目はあまり勉強してきませんでした。特に苦手科目克服のために力を入れていきます。また、ビジネスや簿記という新しい科目もあります。新しい科目にはたくさん挑戦し、苦手科目は少しずつ頑張る、得意科目はもっと伸ばしていきたいです。勉強ばかりではなく、委員会や係の仕事をしっかりと忘れずにやりたいです。クラスで困っている人がいたら積極的に行動できるようにしたいです。駄目なことは駄目と言えるような人になりたいです。

#### 1年3組 Eさん

私は中学校3年間、たくさんの挑戦をしていきたいと思っています。小学生の頃は人前に出ることが苦手でしたが、何が自分の強みなのかを考えたとき、今までリーダーを支えてきたからこそ、どんな言い方をされたら自分自身がリーダーについていこうと思えたかなど、自分の体験を踏まえ、より周りに近いリーダーになりたいと思いました。それから、班長や合唱コンクールの指揮者、パートリーダーなどに挑戦し、今までリーダーを任された人たちの苦勞を知ると同時に感謝の気持ちでいっぱいになりました。

高校生では中学校で磨いた積極性を生かし、みんなをサポートするHR委員に挑戦したいです。そして、たくさんの検定を受験したいです。更に自分の強みになるものを探し、1日1日を大切に過ごしていきたいと思っています。

#### 1年4組 Fさん

私の中学校3年間は、ソフトテニス部でたくさんのことを学びました。テニスの技術だけでなく、礼儀を大切にしている学校の中でも厳しい部活動でした。しかし、礼儀はいくつになっても大切なもので、3年間部活動をやりぬいてよかったです。2、3年生になって、他校との練習試合が増え、熱中症になったり、辛いこともたくさんありまし

た。技術が伸びなくて負け続けたりしたこともありましたが、それでも諦めずにやり続けたことに意味があると思います。私は、テニスがそれほど上手くはないけれど、部員の仲間や先生方が支えてくれたからやり続けられたと思っています。だから、私が仲間を支えられるような人になりたいです。

高校生になり、挑戦してみたいことは、資格をたくさん取得することです。私は、高校卒業後、就職したいと考えているので、自分の将来の役に立つ資格を得ることを頑張りたいです。職場を決めるとき、少しでも自分に自信がつくように、あとで後悔しないように、今、努力を心掛けていきたいです。そして、自分の夢がかなえられるように、何事にも責任を持ち行動ができるようにします。

#### 1年4組 Gさん

中学校3年間で、コミュニケーションの大切さを知りました。3年間吹奏楽部に所属して、上下関係や技術の差で行き詰まったり、演奏を聴いてくださった方に厳しい言葉をいただいたりしたことがありました。私は、2年生の夏ごろまで、自分が吹奏楽をやりたいから、音楽が好きだからと自分の為ばかりに部活動に参加していました。ですが、吹奏楽部というのは、上下の関係を深めて演奏を聴いてくださる方に楽しんでもらえるような音楽をつくるのが大切なのだと気づいて、自分のできることを考えるようになりました。より良い音楽が作れるようになるために、仲間とのコミュニケーションを大切にすることや、仲間や指導して下さる先生のために行動していくようにしました。その結果、時間はかかったけど、心を1つにして、演奏をとどけることができるようになりました。

高校3年間でも、思いやりのある行動をしていきたいと思っています。中学校が同じだった仲間がいないから、コミュニケーションを積極的にとって行って相手のことを理解していったり、安心感のある空気をつくったりしたいです。

#### 1年5組 Hさん

私は、中学校3年間、色々な分野で、失敗したら怖いからという理由でなかなか挑戦することができないことが多くありました。委員会では、1、2年生の頃は特に、少しのミスでクラスや学年に迷惑がかかるからと言って、自分から立候補することができなかったです。しかし、2年生の後半になって、変わらなければと思って、市内のボランティアや行事の実行委員などをやってみて、大変さや辛さを感じながらも、そこからやり甲斐だったり、上手くいったときのうれしさを知ることができる大切な経験となりました。これからの高校生活では、自分から行動していくことを中学校の頃以上に頑張っていきたいと思っています。誰かのお手伝いのような小さなことからやっていき、最終的には、リーダーシップをとれるような人になれるよう、努力していこうと思っています。

#### 1年6組 Iさん

私が中学校生活3年間で頑張ったことは2つあります。1つは小学校3年生から始めた野球を継続して中学校でもやったことです。とてもつらい練習や合宿を乗り越えられたのが自信となったので良かったです。2つ目は委員会です。私は中学校1年生のころから

環境委員会に所属していました。3年間休むことなく委員会に参加し、3年生のときには委員長もやりました。このことを高校生活3年間に続けて日々頑張っていきたいと思っています。

次に高校生になって挑戦してみたいことは2つあります。1つは勉強です。委員会やクラブチームの野球を優先していたので中学校時代は勉強がおろそかになっていたのですが、中学校であまり勉強してこなかった分、高校でたくさん勉強して、たくさん検定の取得に励み、挽回したいと思っています。2つ目は、部活動です。今まで7年間野球をやってきましたが、高校からは違うスポーツをしてみたいと思っています。私は小さいころから花粉症で悩んでいました。野球は外でするスポーツなので、とてもきつく、クラブチームのグラウンドは土手沿いにあったので苦しい思いをしました。高校からは、屋内競技のバレーボールやバドミントンをやってみたいと思っています。どちらも体力が重要になってくるのでたくさん走り込みをして、部活動の練習についていけるような身体にしていきたいと思っています。頑張ります。

#### 1年6組 Jさん

中学校3年間で振り返ってみて、私は、自分の欠点をたくさん見つけられたと同時に、それを長所に変えることができました。たくさんの行事を通して、自分の与えられた仕事に責任をもって実行し、最後は皆で笑顔で終われるような希望と達成感がとても感じられる中学校生活でした。また、小学校とは違った多くの人との人間関係を学び、それによって成長していきました。部活動では、先輩・後輩との関わりを学んだ分、3年間とても楽しく行えたと思います。勉強面でも、自分に合った勉強法が見つけられて自分自身、とても成長できた部分がありました。

高校では、自分がまだやったことのない新しいことにチャレンジしていきたいです。例えば、部活動では中学校で少し興味があった部活を体験してみたいです。また、自分の進路を決める3年間でしっかり目標をたてて、その目標を叶えるために、たくさんの資格をとったり、勉強面では授業をしっかり受け、テストで自分の目標の点数を越えられるようにしていきたいです。

#### 1年6組 Kさん

私が中学校3年間で1番努力したことは、勉強と部活の両立です。1年生のときは両立することが難しく、片方に偏ってしまいましたが、2年生になると、勉強と部活の両立をしっかりとできるようになりました。また、両立することだけでなく、どちらも同様に「楽しく」かつ、効率よくできるようになりました。

次に、私が高校生になって挑戦してみたいことは2つあります。1つは生活バランスを整えることです。そのために私がまず努力しなければならないことは早寝早起だと思っています。これは体調を整え、しっかりと集中して授業に臨めることができ、体調が悪いなどで授業が集中できないということをなくすために必要なことだと思ったからです。2つ目は、自分の将来のことをしっかりとすることです。勉強をすることは、自分の将来に絶対に役に立つことなので高校生活では勉強を主体に頑張っていきたいです。また、自分の将来に役に立つことはすべて一生懸命やっていきたいです。